



の がき 野垣あきこ

子ども・くらし・平和



2025 年 7 月 30 日 No.225 連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

差別と分断のない社会を！

デマと差別が蔓延する社会を許さない アピール賛同署名

7月の参院選では女性や外国人を差別したり、世代間の分断を煽った参政党などが得票を伸ばす結果となりました。

選挙中には私のものにも、海外にルーツのある方から「怖い」「不安を感じる」などの声が寄せられ、共産党の差別と分断を許さないという演説には期待と感謝の声が寄せられました。



しんぶん赤旗より(右から太田、畠山、松尾)

7月28日、弁護士など各界の有志12人が、「デマと差別が蔓延する社会を許しません」アピール発表記者会見を開きました。29日には全ての政党に届けるオンライン署名もスタートしました。

【オンライン署名にご協力を！】

「国会議員はデマ・差別を止め、人権と憲法を守る義務を果たしてください！」はこちら→



参政党の女性差別に抗議

呼びかけ人の一人である太田啓子弁護士は、参政党代表による女性差別発言に対する緊急行動が3日間で全都道府県200箇所以上で取り組まれたと報告。

私も多くの市民のみなさんと一緒に緊急行動に参加しました。

多くの団体が声明を発表

参院選で行われた差別と分断のスピーチなどに対して、多くの障害者団体や日本ペンクラブ、日本ジャーナリスト会議などが反差別の声明を発表しています。

日本共産党も連帯して

日本共産党もこのアピールに連帯します。ぜひオンライン署名にご協力をお願いします。

生活が苦しいのは外国人や高齢者のせいではなく、自公政権の悪政によるものです。これからも差別のない社会を実現するために頑張ります。



呼びかけ人

指宿 昭一(弁護士／入管の民族差別・人権侵害と闘う全国市民連合代表)
太田 啓子(弁護士／発起人)
隠岐さや香(東京大学教授)
沖野 修也(DJ／音楽プロデューサー)
金平 茂紀(ジャーナリスト／日本ペンクラブ言論表現委員会委員長)
田中 優子(法政大学元総長)
中島 京子(作家／日本ペンクラブ常務理事)
畠山 澄子(ピースボート共同代表)
福田 和子(#なんでないのプロジェクト代表)
前川 喜平(元文部科学事務次官)
松尾 潔(音楽プロデューサー)
村山 由佳(作家)

都市計画道路のオープンハウス開催 都・区に意見を送ろう



さとことプレストの様子

市計画道路の必要性を強調して
いますが、住
民の声は届い
ているのでし
ょうか。23
区での都市計
画道路の整備
は遅れており
本気で防災対
策をするなら
不燃化や耐震
化の補助こそ
必要です。

都は巨大大道整備に必死
東京都の中間のま
め（下QRコードから）
では、防災面などで都



東京都は各区と「東京における都市計画道路の整備方針（仮称）
中間のまとめ」を発表しました。杉並区が行った「区独自の都市計
画道路整備の効果検証」と合わせオープンハウスを開催します。
10年に一度の方針策定に向け住民の意見が重要！
東京都と各自治体では、都市計
画道路について、おおむね10年
間で優先的に整備する路線を定
めて方針化しています。現行の方
針（第四次事業者計画）の計画期
間は令和7年度までとなってい
ることから、新たな計画策定に向
けた検討を進めています。

杉並区の今後の方針は

杉並区の効果検証

（下QRコードから）

では、防災、環境、



活力、暮らしの4つの観点から
都市計画道路の効果を検証し
ています。この検証を読んで私
が感じたのは、

◆都市計画道路整備と無電柱
化をセットとする記述は問題

◆交通量の増加でCO2排出
量が増加とあり、道路整備は区
のゼロカーボンシティ宣言に
逆行する恐れがある

お近くのオープンハウスの日程

◆井草地域

8月13日(水)18時～20時
桃井第五小学校体育館
(下井草 4-22-4)

◆荻窪地域

8月14日(木)18時～20時
ウェルファーム杉並 3階
共用会議室 1・2

原田あきら事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約は不要、先着順に受付)



◆「さとことプレスト」など、
積み重ねてきた対話の場で
出された地域住民の声がし
っかり反映されているか？
：などがあります。
区長選挙でも大争点に
特に、高円寺北の221号
線、南阿佐ヶ谷の133号
線、西荻北の132号線など
では、住民の反対運動があ
り、区長選挙でも大争点とな
りました。今後10年間の都
市計画道路の方針策定に向
けて、都と区にみんなで意見
を送りましょう。



あきりの部屋

う体験はありますか？10月ま
で収穫し続けられたら良いので
すが、一体どうなることやら？

庭のプランターで育てている
ミョウガに今年は異変が起きて
います。植えているのは秋ミョ
ウガで、例年は10月頃に収穫
するのですが、今年はなんと7
月から収穫できているのです。
実は例年より小さいのです
が、こんなに早くから収穫でき
るのが不思議でなりません。6
月の都議選から猛暑が続くの
で、ミョウガにとっても大変だ
と思うのですが…。みなさんは
畑やプランター栽培で、こっ